

NO.11-000011
報道関係者 各位

2011年4月14日
株式会社千趣会

BELLE MAISON presents
Play to Pray ～東日本大震災 チャリティ・コンサート～開催
電力を使わずに紡ぎ出される 光の中のひととき



BELLE MAISON presents
Play to Pray
東日本大震災
チャリティ・コンサート
照明もマイクも使わず、
教会に注ぐ自然光の中、
生楽器だけで紡ぎ出されるひととき

日時：4月30日（土）午後2:30 開演
会場：聖ヶ丘教会（東京都渋谷区）
入場：無料
出演者：ツルノリヒロ（ヴァイオリン）、Ayako（チェロ）、宮原慶太（ピアノ）、古川昌義（ギター）

株式会社 千趣会（本社：大阪市 代表取締役社長：田邊道夫 以下千趣会）は、東日本大震災の被災者への祈りと復興への願いを込めた『Play to Pray 東日本大震災 チャリティ・コンサート』を4月30日（土）午後2:30より、聖ヶ丘教会（東京都渋谷区）にて開催します。このコンサートでは、電力を使うマイク・照明等を一切使用せず、自然の光の中で実施されます。

『Play to Pray』と題したコンサートは、Play（行動する、演奏する）とPray（祈る）の言葉に復興への願いを込めて開催されるもので、入場は無料とし、当日、会場にて募金活動を行いません。また、このコンサートの最大の特徴は、電力消費を最小限に抑えるということで、マイク・アンプといった一切の音響機器を排除し※1、ヴァイオリン・ピアノ・チェロそしてアコースティック・ギターという生楽器だけで構成。また、照明を使う代わりに、教会に差し込む自然光から明かりを得ることで実現します。※1 記録用機器は一部使用します。

震災後、節電対策の他「自粛ムード」の広がりにより、CDの発売延期や各種ライブの延期や中止など、楽しみや癒しを与える存在である音楽を提供する場が減っているのが現状です。そのような中、電気を使わないコンサートは、“日々の生活に潤いを与えること”に取り組んできた千趣会の「いま、私たちができること」の一つの提案と考えています。楽器から奏でられるそのままの音色を感じながら、柔らかな光の中で『Play』と『Pray』のひとときを過ごすことで、東北から離れた地で、この大惨事に胸を痛めている方々に対しても、少しでも元気を取り戻していただきたい。そして、その元気を被災地への支援に向けていただくことができるようお手伝いしたいと思っています。なお、今回のコンサートは、千趣会で3月下旬に発足した「en→kizuna（縁と絆）プロジェクト※2」の一環として開催するものです。出演のヴァイオリニスト、ツルノリヒロ氏を中心とした出演者の方々にも、このような開催の趣旨に強く共感いただき、実現にいたりました。

千趣会では、東北・関東の被災地の皆様の心に寄り添い、これからも支援活動を続けていきます。



千趣会は5年間、多くの方との「縁」があり今日まで成長させていただきました。これからも今まで以上に「縁」を大事にし、お客様と、豊かな暮らしや嬉しい驚きをもたらす商品とをつなぐ、より強固な「絆」になっていきたいと考えています。そんな思いから、当社としてできる限りの支援を行う活動を「en→kizuna (縁と絆) プロジェクト」と名づけ、東日本大震災の被災者の方を応援する活動を継続していきます。

『Play to Pray 東日本大震災 チャリティ・コンサート』概要

日時：4月30日（土）午後2時開場 午後2時30分開演

会場：聖ヶ丘教会

東京都渋谷区南平台町9-14 （渋谷駅より徒歩8分、バス4分）

入場：無料

当日、被災地に向けての寄付を募ります。

定員：234名

当日は会場時にお越しの方から順番に入場となります。

席数が限られておりますので、来場者多数の場合は立ち見をお願いするか、場合によっては入場をお断りする場合もあります。

特設サイト：(PC・携帯 共通) URL：<http://www.bellemaison.jp/concert>

当日はUSTREAMでライブ配信します》

Message

大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地が一日も早く復興し、平穏な日々が再び訪れることを心よりお祈り申し上げます。また離れた地においてこの大惨事に胸を痛めている方々に対しても、少しの元気を取り戻していただき、その元気を被災地への支援に向けることができるようお手伝いしたいと思います。

千趣会は、これらの気持ちを Play（行動する、演奏する）と Pray（祈る）の言葉に込めて、電力を使わない生楽器だけで構成する、教会でのコンサートを企画しました。日本を代表するヴァイオリニストのひとりツルノリヒロ氏を中心に、ピアノ、チェロ、そしてアコースティック・ギターという編成で、一切の音響機器を排除し、また照明も使わずに自然光の中で行います。

私共にとってもミュージシャンにとっても初めての試みです。運営をお手伝いしていただくボランティアの方々、そしてお越しいただく方々と一緒になって創り上げていくコンサートになります。

Play to Pray ... 被災地への祈りが届きますように！

ツルノリヒロ (ヴァイオリン)
'89年CBSソニーよりデビュー。作曲家、プロデューサーとしても活躍中。ソロ・アルバムの他、映画・テレビなどの音楽も幅広く手がけ、現在までリリースした30枚を超えるアルバムの中には、ジブリの短編映画『星をかった日』（宮崎駿監督）サントラ、日本を代表するヴァイオリニスト10人によるオムニバス・アルバム『10人のヴァイオリニスト』等が含まれる。近年は韓国でも毎年数回のコンサートツアーを行い、2000人を超えるホールを満席にするほどの人気を誇る。2009年末にはアルバム『For Your Tears』を日韓同時発売した。

Ayako (チェロ)
サントリー・ホール主催『レインボー21』でデビューを飾る。イギリスDartington Summer Schoolに参加、Robert Cohen氏に師事する。女性弦楽カルテット『シヨコラ』やピアノ・トリオ『アコースティック・カフェ』のメンバーとしても活躍中で、2011年にはツル氏と共に韓国『芸術の殿堂』コンサートホールで公演を行った。

宮原慶太 (ピアノ)
様々なミュージシャンのサポートやレコーディング、TV番組への楽曲提供等で活躍中。80年代にはNHK『シルクロード』で有名な喜多郎のツアーに、また90年代には高橋真梨子のツアーやディナー・ショーに参加、コンサート・マスターを務めると共に、『無伴奏』、『ライムライト』分岐点』などの楽曲提供も行っている。

古川昌義 (ギター)
'76年第1回ギター新人大賞選考演奏会で2位に入賞、ナルシソ・イエベス氏の来日中にレッスンを受ける。ポピュラー・ミュージックに転向後の現在、ミュージック・シーンでは欠かせない存在のギタリストであり、中島みゆき、鈴木雅之、CHAGE and ASKA、元ちとせ、徳永英明など数多くのミュージシャンのツアーやレコーディングに参加している他、4枚のソロ・アルバムもある。

◎本件に対するお問い合わせ先

株式会社千趣会

東京総務・広報部 東京広報チーム 加藤 浅川 矢治

東京都品川区北品川 5-9-11 大崎 MT ビル

TEL：03-5475-7511 FAX：03-5475-7516 e-mail：pr@senshukai.co.jp